

開館30周年記念 第28回企画展

文字が語るもの

矢佐家 全

草作

大伴マ

藤木寺 全

徳又田長

藤厨

新教

1025

#

2025 10.11(土)

▶ 11.30(日)

- 開館時間／午前9時～午後4時30分
- 入館料／一般150円(20名以上の団体110円) 高校生以下無料
- 休館日／毎週月曜日(10/13、11/3、11/24を除く)、10/14(火)、11/1(土)土浦全国花火競技大会、11/4(火)、11/25(火)
※花火大会が延期の場合、順延日の11/8が休館
- 無料開館日／11/3(月)文化の日、11/13(木)茨城県民の日
- 会場／上高津貝塚ふるさと歴史の広場 考古資料館 1階特別展示室

写真左1 本田山遺跡出土長祿五年銘金泥板碑【古河市指定文化財】(古河市教育委員会蔵・写真提供)
 写真左2 弁才天遺跡出土墨書土器「億万」(当館蔵)
 写真左3 下大貫遺跡出土墨書土器「俊文田長」【那珂市指定文化財】(那珂市教育委員会蔵・写真提供)
 写真右1 三島遺跡出土墨書土器「大伴マ」(古河市教育委員会蔵・写真提供)
 写真右3 入ノ上遺跡群出土墨書土器「青毛」(当館蔵)
 写真右4 小野遺跡出土銅印【茨城県指定文化財】(茨城県教育委員会蔵・茨城県立歴史館写真提供)

上高津貝塚ふるさと歴史の広場〔考古資料館〕

〒300-0811 茨城県土浦市上高津 1843 TEL 029-826-7111

詳しくは [上高津貝塚](#)



植物油インキを使用しています。



文字が語るもの

考古資料に記された文字は、遺跡の性格や社会的背景を知る重要な手がかりです。今回の展示では、考古資料に記された文字に注目し、その文字の分析によって当時の人々の営みについて紹介します。

展示構成

- はじめに 文字の伝来と伝播
- I 役所・寺院 — 神野向遺跡、鹿の子遺跡、常陸国分尼寺跡 ほか
 - II 地名 — 鹿島台遺跡、入ノ上遺跡群 ほか
 - III 人物 — 小野遺跡、小中遺跡、三島遺跡 ほか
 - IV 神・仏 — 寺畑遺跡、弁才天遺跡、島名熊の山遺跡 ほか
 - V 中世の祈り — 般若寺跡、本田山遺跡 ほか



鹿の子遺跡出土墨書土器「矢作家」
(石岡市教育委員会蔵・写真提供)



小中遺跡出土焼印【常陸大宮市指定文化財】
(常陸大宮市教育委員会蔵・写真提供)



石造阿弥陀種子板碑【土浦市指定文化財】
(法雲寺蔵)

記念行事

記念講演会「中世の祈りのしるし-板碑・石塔の世界-」

と き：10月26日(日) 午後1時30分～3時
 講 師：本間 岳人氏 (立正大学文学部准教授)
 場 所：当館体験学習室
 定 員：60名 (先着順)
 申込方法：9月30日(火) 9：00より
 電話またはQRコードで受付



ワークショップ 消しゴムはんこを作ってみよう

彫刻刀を使って土器や古墳などの絵柄の消しゴムはんこを作ります

と き：11月9日(日)
 午前の部 午前10時～11時30分
 午後の部 午後1時30分～3時

対 象：小学4年生～中学生 (小学生は保護者同伴)
 講 師：かとう みのり氏 (*-ita*の小屋店主)
 場 所：当館体験学習室
 定 員：各回15名 (先着順)
 材料費：500円
 申込方法：9月30日(火) 9：00より
 QRコードでのみ受付



ギャラリートーク

と き：10月12日(日)・11月22日(土)
 午後2時～2時30分
 講 師：当館学芸員
 場 所：特別展示室
 ※事前申込不要、入館料が必要です。

消しゴムはんこを押してみよう!

企画展会期中いつでも

内 容：木簡の形をした台紙に消しゴムはんこを自由に押しオリジナルのしおりを作れます

場 所：当館1階ホール ※入館料が必要です。

交通案内

- 自転車を利用される方
土浦駅から約20分(4km)
- バスを利用される方
JR土浦駅西口6番乗り場からJRバス関東、「イオンモール土浦」行き10分。
終点下車徒歩20分(1.5km)、またはタクシー5分
- お車を利用される方
常磐自動車道
土浦北I.C.または桜土浦I.C.より15分



一緒にご覧ください

土浦市立博物館テーマ展
土浦花火百年

10月11日(土)～11月24日(日)
TEL.029-824-2928